



## 食農教育支援事業「夏野菜・水稻」の植付けを行いました

JAでは、農業を支える人材の育成をめざし、JAバンク広島の食農教育支援事業に取り組んでいます。今回は、管内の小学生と苗の植付けを行いました。

JA職員が、各作物の特徴や育て方などの説明を行ない、生徒たちは丁寧に植付けました。生徒から、「何日経ったら収穫できますか」など、活発な質問が飛び交いました。



6月8日 呉市立安浦小学校2年生  
ミニトマト植付け



6月8日 東広島市立木谷小学校2年生  
夏野菜植付け



6月9日 東広島市立木谷小学校3年生  
トウモロコシ植付け



6月9日 東広島市立木谷小学校6年生  
夏野菜植付け



6月14日 呉市立安浦小学校1年生  
サツマイモ植付け



6月9日 東広島市立木谷小学校5年生  
夏野菜植付けとプランターへ水稻の植付け



6月23日 東広島市立木谷小学校1・2年生  
サツマイモ植付け

# なるほどえ〜のう！ 営農情報

8月

## 水稲

出穂前の早期防除が最も重要です。本年はウンカ・カメムシ類の飛来が多くなると予想されますので、定期的にほ場の見廻りを行ないましょう。

### 防除例

#### 出穂前

#### 〈粒剤使用の場合〉

- ①(殺虫のみ) バダントレボン粒剤L (10a当り3kg 収穫30日前まで使用回数3回以内)
  - ②(殺虫・殺菌) ゴウケツモンスター粒剤 (10a当り3kg 出穂5日前まで但し収穫45日前まで 使用回数3回以内)
- (①を幼穂形成期に散布し②を出穂直前までに散布すると効果的です。)

#### 〈粉剤使用の場合〉

- ・(殺虫・殺菌) トレバリタビーム粉剤DL (10a当り3〜4kg 収穫14日前まで使用回数3回以内)

#### 〈豆つぶ剤使用の場合〉

- ・(殺虫・殺菌) ワイドパンチ豆つぶ (10a当り250gを投込む。 収穫35日前まで)

#### 〈液剤使用の場合〉

- ・(殺虫・殺菌) アミスタートレボンSE (1,000倍液 (10a当り60〜150ℓ 収穫21日前まで 使用回数3回以内)
- ・(殺虫・殺菌) ブラシンジョーカー粉剤DL (10a当り3〜4kg 収穫7日前まで使用回数 2回以内)
- または
- ・(殺虫・殺菌) ダブルカットスタークルフロアブル (1,000倍液 (10a当り60〜200ℓ 穂揃期まで 使用回数 2回以内)

#### 穂揃い期

- ・(殺虫・殺菌) プラシンジョーカー粉剤DL (10a当り3〜4kg 収穫7日前まで使用回数 2回以内)

水稲 問 安浦店  
TEL 0823-84-2049  
担当 桑原 伸明

## 果樹

### かんきつ

#### ○病害虫防除

ミカンバエ防除は、8月上旬〜8月中旬にモスピラン顆粒水溶剤(劇)4,000倍液と8月下旬にスタークル顆粒水溶剤2,000倍液を必ず散布しましょう。また、8月下旬には黒点病対策としてジマンダイセン水和剤600倍液(又は、ペンコゼブ水和剤600倍液)、ミカンハダニ・サビダニ対策としてダニゲッターフロアブル2,000倍液を混用散布しましょう。どちらの防除にも品質向上(浮皮軽減・果皮強化)のためにカルピタP770倍液を混用しましょう。

中晩柑類(特に、レモン・ネーブル・はるみ・はれひめ等)は、かいよう病罹病性品種のため、台風前にクプロシールド2,000倍液を散布しましょう。

今月の防除作業の重点となるのは、果実の黒点病発生をいかに防止するかです。枯枝が感染源となり、降雨により果実に黒点がつく病気です。特に樹の高い位置にある枯枝は早目に除去しましょう。(レモンを早期に出荷される方は、黒点病防除薬剤の収穫前日数に注意し散布してください。)

暑い時期の作業となりますので、体調に十分注意しながら防除作業を進め

## 野菜

### 馬鈴しょ(土づくり)

連作ほ場では地力が低下します。定期的に堆肥の投入を行なって土壌環境を改善し、品質向上・生産量増加に努めましょう。

- ・堆肥施用量のめやす (10a当り1t) 豊穰・牛ふん堆肥・こだわり堆肥(全農牛ふん)等。

### (二肥設計)

近年は肥料高騰が続いています。過剰な施肥はさけ追肥を心がけましょう。

#### 施用例①

- 馬鈴しょ有機特号 10a当り110kg施用
- 施用例② 馬鈴化成888 10a当り130kg施用
- 施用例③ グリーンドクター2号 10a当り110kg施用

### (そうか病対策)

そうか病が発生しないほ場では過剰に予防する必要はありません。適正な対策を行ないましょう。

- ①フロンサイド粉剤 10a当り30〜40kg(発生抑制効果)

### フィガロンの散布で品質向上!!

8月下旬は、熟期促進・品質向上目的の2回目の散布時期となります。樹勢の強い樹に、フィガロン液剤3,000倍液と樹勢維持対策で葉面マグ600倍液を混用散布しましょう。

### びわ

#### ○収穫後のせん定

果実枝(収穫後の枝)から発生した2本〜3本の新梢は外向きの芽を残し、それ以外は一葉残してせん定し、来年の予備枝とします。

#### ○病害虫防除

8月下旬にアブラムシ類対策としてモスピラン顆粒水溶剤(劇)2,000倍液と、カイガラムシ類対策としてアタックオイル100倍液を混用散布しましょう。

### いちじく

#### ○かん水

いちじくは収穫直前に急激に肥大するため、収穫期間中でも土壌が乾燥しているようであれば、適宜かん水を行ないましょう。(目安:無降雨日が7日〜10日以上続く場合)

#### ○収穫について

収穫は気温の低い早朝に行なってください。(収穫後の糖度・品質保持性

②土壌改革(微粉硫酸)10a当り1回に10kg以下(ph降下資材) 薬害が出やすいため、なるべく均一に散布します。多発ほ場では春作・秋作での2期連続使用をお勧めします。

### (種芋の切断時)

ウイルス対策として種馬鈴しょを10個ほど切る度に切断刀を消毒します。切断刀の消毒例

- ①ケミクロンG10倍を使用し、切断刀を5秒以上つけて使用します。
- ②熱湯を使用し、沸騰しているお湯に切断刀を5秒以上つけて使用します。

### (植付け時)

ウイルス病対策として初期アブラムシ防除を行ないます。

- 防除例 (殺虫) アドマイヤー粒剤10a当り4kg植え溝に施用します。

### (植付け作業)

8月下旬〜9月上旬頃に行ないます。水分の蒸散や高温により、種子が痛みやすくなるため、昼間の暑い時間帯を避けて植付けましょう。

### (その他野菜)

キャベツ・ブロッコリーなどの葉菜類をはじめ、ダイコン・ニンジンなどの根菜類の秋作にむけて準備を開始しますが、いずれも高温・乾燥により発芽や活着が難しい時期です。発芽まで

### 腐敗果実を放っておくと病害虫の発生要因となりますので、園外に持ち出してから処理しましょう。

降雨後の果実は傷みが多く、果汁が出ているようであれば腐敗している可能性があります。傷を付けないように果実の根元に近い部分に軽く指をかけ、持ち上げ気味に収穫を行ないましょう。収穫後は果実同士が接触しないように、また直射日光を当てないようにしてください。

腐敗果実を放っておくと病害虫の発生要因となりますので、園外に持ち出してから処理しましょう。

### 農業使用の注意点

- ・使用者自身の安全のため、農業の製品ラベルに従った保護具を着用しましょう。
- ・環境への安全のため、周辺住民や農家に配慮し掲示版などで農業の使用を事前に伝え、農業が飛散してかからないように注意しましょう。
- ・作物の残留農薬が問題となっていないが、農薬の製品ラベルに従い、決められた作物種、使用量、使用時期、使用回数などを確実に守れば基準値を超えることはありません。但し、農薬ごとに作物名が似ているなど、間違いやすいものがありますので、厳重に注意して使用してください。

果樹 問 芸芸アグリセンター  
TEL 0846-45-0488  
担当 広果連駐在技術員 須野田 祐也

野菜 問 営農経済課  
TEL 0846-45-3360  
担当 久保勝義

8月の野菜作付情報

安芸津アグリセンターでは、直売所などJA出荷者の支援として、128穴セルトレイでの野菜苗の生産・供給を行なっています。

数に限りがありますので、お早目にお問い合わせいただきぜひご利用ください。



128穴セルトレイ



(商品例) キャベツ苗

今月の供給品目

品目名	品種名	販売予定	収穫予定
キャベツ	初秋	8月中旬～	10月中旬～

※在庫・価格等詳細については随時お問い合わせください。  
※特注品についても相談の上、対応致します。

ライスセンター稼働

稼働開始日：8月28日(月)  
受付期間：8月18日(金)～11月2日(木)  
受付時間：9時～16時(平日のみ)

乾燥・粃摺り・色彩選別の利用受付は安芸津アグリセンター、安浦店、川尻店に備えつけの利用申込書により行ないます。



乾燥機を更新し乾燥時間が短縮されました。(令和4年7月更新)



新たに色彩選別機もご利用いただけます。(令和4年12月新規導入)

ライスセンター利用料

乾燥 (玄米kg換算単位：円)

水分	令和5年度利用料(税込)
17%以下	8.9
18%	10.7
19%	12.4
20%	14.0
21%	15.8
22%	17.6
23%	19.3
24%	21.1
25%	22.9
26%	24.7
27%以上	26.4
調整(粃摺り)	10.0
色彩選別機	10.0

自然に恵まれ「人と人との豊かな生活」がそこにある

JAひろしま  
ふれあい市安芸津店

東広島市安芸津町風早647番地8

ふれあい市は、『農業者の所得増大』『農産物の生産拡大』『地域の活性化』を基本目標とし、地産地消に取り組んでいます。



あなたとわたしの  
ふれあい市



8月中旬～  
9月上旬の  
おすすめ

立秋を過ぎたとはいえ、厳しい残暑が続きますが、ふれあい市では秋らしい果物が並んできました。どうぞ秋を感じにふれあい市へお越しください♪



藤稔  
ピオーネなど

いろんな種類が続々と出てきます



シャインマスカット

くり



なす



大好評発売中!

お問い合わせは  
安芸津アグリセンターまで  
0846-46-1017

果汁増量、この夏大人気の  
じゃぼんサイダー♪

化粧箱6本入り 1,800円(税込)



ハウスレモン、  
いちじくは  
9月から並び始めます

出荷会員募集中

自慢の農産物を出荷してみませんか?  
興味のある方は下記の連絡先までお問い合わせください。

0846-46-1166

ふれあい市安芸津店 担当：高本まで

